



わたしたちはグッドガバナンス認証を取得しました

NPO法人 市民後見ひょうご



主な活動内容

団体ウェブサイト <https://blog.canpan.info/kouken-hyogo/>

私たちは判断能力の低下が生じた高齢者の方等に対して、市民後見人として、ひとり一人が人間としての尊厳を保ちながら、安心・安全な社会生活が送れるよう市民の立場に立った生活見守りや、成年後見制度に関する相談及び支援を行います。またその質を高め、常にご本人の意思を最大限に尊重しながら、ご本人に寄り添った身上保護(身上監護)と適正な財産管理を行っています。

Voice

支援していたご夫婦(夫:成年被後見人、妻:被補助人)

夫(83歳)が亡くなり生きる希望を無くされた入院中の妻(80歳)を元気付ける為、連絡が途絶えていた東京在住の姉に連絡を取りました。また、ご夫婦が残された自筆証書遺言の検認申立を行うに当たり、夫婦合わせて11人の相続人を洗い出して連絡を取りました。

コロナ禍の困難な状況下で、亡くなる前の意識がある内に面会を実現できたこと、そして相続手続きの支援まで行なった結果に対して、ご親族一同から多大の謝意が表されました。

信頼のマーク

中長期的な
計画に基づき
運営を行っている

財務が健全である

寄付金の使途を
報告している

労務管理は
法律に準拠している

不正を防止する
仕組みがある

※このような内容について第三者が書面と訪問によって確認しています。寄付募集、雇用を行っていない団体は、一部の基準を除外して評価・認証しています。

評価されたポイント

成年後見制度に基づく「法人後見人」として、市民感覚と市民目線で活動しています。制度上の責任や負担を、組織化された複数の会員で分かち合うことができ、透明性・継続性を確保しています。定例会議は具体的事例をもとに学び合う場になっており、NPOらしいフラットな関係を大切にして対人援助に取り組む姿勢がとても良いです。メンバーの意識の高さ、理事との良好な関係が強みとなっています。

グッドガバナンス認証とは

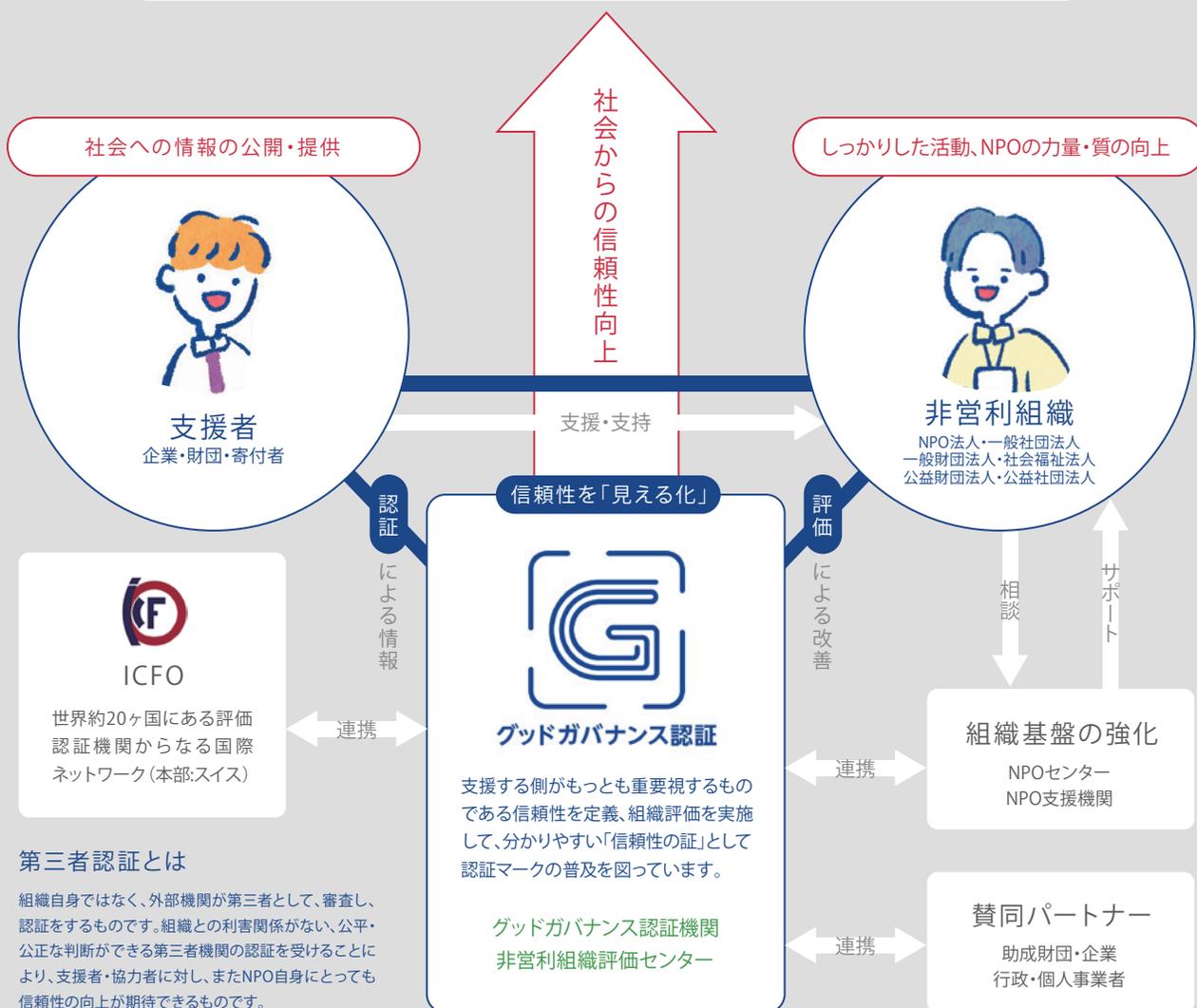


グッドガバナンス認証、それは非営利組織の「信頼性」を意味します。「学びと創造」「市民参加と連携・協働」「社会的責任と信頼」「自立と自律」の4領域27基準について、書面と評価員による訪問評価によって判断します。この27基準を満たし、外部委員で構成された認証審査委員会を経てグッドガバナンス認証が取得できます。



これまでのグッドガバナンス認証団体一覧はこちら

非営利組織の信頼性向上につながるグッドガバナンス認証制度のしくみと活用



第三者認証とは

組織自身ではなく、外部機関が第三者として、審査し、認証をするものです。組織との利害関係がない、公平・公正な判断ができる第三者機関の認証を受けることにより、支援者・協力者に対し、またNPO自身にとっても信頼性の向上が期待できるものです。

非営利組織評価センター (JCNE) は、非営利組織の組織評価を行う日本で初めての第三者審査機関です。



グッドガバナンス認証機関
非営利組織評価センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11-2 日本財団第二ビル3階
TEL:03-6457-9721 (平日9:30~17:30)
<https://jcne.or.jp>

Supported by THE NIPPON FOUNDATION